

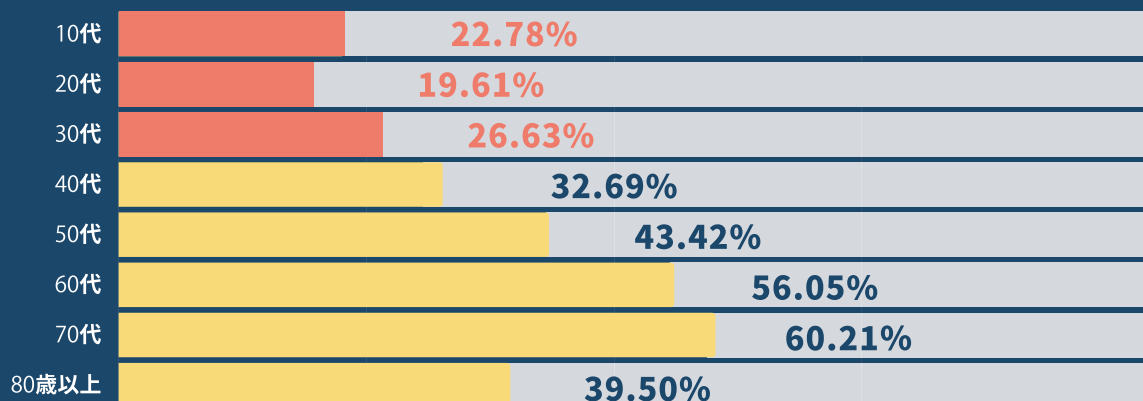


白ばら通信第71号は滋賀大学の学生有志2人の協力によるものです。学生の選挙への想いをお届けします。

＼ 投票したよ！ ／



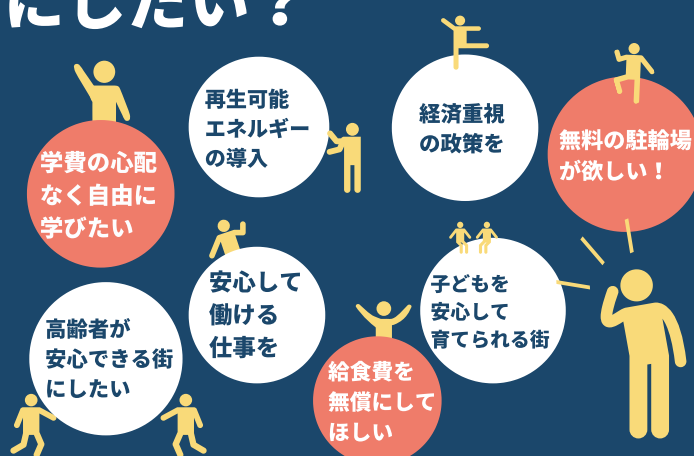
4割が決める彦根で大丈夫？ 若者の声も届けよう。



平成29年4月23日執行 彦根市長選挙 年代別投票率

彦根をどんな街にしたい？

あなたの想いに近い
政治家へ投票してみよう。
政治には私たちの暮らしを
良くする力がある。
今こそ、私たちの手で
この街を輝かせよう。



選挙に行くことは、
あなたの明日を決めること。

次の市長を決める選挙は 令和3年4月25日の予定です

あなたの1票が彦根をつくる。

私たちは民主主義の国に生まれた。私たちが政治に声を届けてこそ民主主義は作られる。もし私たちの選択で未来を変えられるとしたら、あなたはどんな選択をするだろうか。私の一票だけでは変わらないと諦めるのか、それとも私たちの一票を未来に託すのか。私たちには必ず、社会を良くする力がある。彦根の未来は、あなたが握っている。

「政治」「選挙」をどのように思っていますか？



僕のテーマの一つに、「経済で暮らしやすい社会を考え、政治でその社会を実現する」というものがあります。政治とは、楽しいものであると思っています。



私は、政治は難しく自分には遠い存在のように感じていました。全部を理解していなければ意見を言うてはいけないものだと思っていました。

でも「それぞれが自分の興味のあることで政治に意見を言ってみる、それぞれが自分の実現したい社会に近い候補者に投票してみる」ただそれだけで自分が住みやすい社会に近づく一歩になるのだと気づきました。



選挙は、望む社会をつくるために大変力強く有効な手段です。市民が考えたことや感じたことを政治に意思表示することで、望む社会を実現できます。

政治にはとても大きな力があります。そしてその大きな力をどのように使うかを決めるのが選挙です。私たち一人ひとりに、この社会を良くする可能性があるのです。自分や家族の暮らしは、私たち一人ひとりの1票に託されています。

投票をするときに大切にしていることは何ですか？



僕や友人が日々の生活の中で大変だなと思うことや、将来苦しみかもしれないことを解決してくれるような政策や政党を調べて、投票をすることです。



私は、党や政治家が「誰のため」の政治をしようとしているのかに注目しています。また、政策について疑問に思ったときには、自分の意見と反対の意見を調べることも意識しています。

白ばら通信の製作に協力した理由を教えてください！



僕は、彦根市民のみなさんと、この彦根を選挙を通して素敵な街にしたい、そんな思いで携わりました。



より多くの人が笑顔になれる彦根と一緒に作っていきたく思ったのがきっかけです。



僕たちには、社会を変える力があります。今こそ一緒に民主主義をつくりましょう。

Pick up



高須さんと坪井さん

出張授業のお申し込みはこちら！

fffshiga@gmail.com

090-2345-0786 (高須さん)

滋賀大生が政治を身近に体験できるワークショップを作成しました！

投票は、私たちの意思を反映する行動です。政治に参加することの面白さ、大切さを学校で楽しく体験できる機会を作りたいと思い、小学生から大学生までが参加できるワークショップを考えました。普段あまり意識することのない税金の仕組みを体験し、市民の声をどのように政治に届けられるのか、政治家と市街を作った一歩を体験し、市民が政治に参加することの重要性を体験できるワークショップとなっています。小学生から大学生までに提供いたします。出張授業などにご利用ください。

投票箱などの選挙物品の貸出しを行っています。詳細は選挙管理委員会事務局へお問い合わせください。HPにも掲載しています。

彦根市の選挙の情報はこちら

お問合せは
彦根市選挙管理委員会事務局
電話 0749-30-6131 まで

ホームページ



Facebook



私の声よ、



届け。